

# 金岳小学校校舎危険改築事業について

金岳小学校の現校舎は昭和 55 年 6 月に鉄筋コンクリート造 2 階建（床面積 752 m<sup>2</sup>）で建築されました。口永良部島特有の厳しい立地条件の中、築 38 年が経過し、適時維持管理には努めてきたものの、外壁の剥離やひび割れ、屋根防水・建具の老朽化なども著しい状況でした。

そうしたなか、平成 27 年はじめに、学校側より校舎の傾きがあるのではないかと報告を受け、調査した結果、最大で 14 cm 程度校庭側に傾いていることを確認しました。

それ以降、定点ポイントを設けて定期的に傾きの測量を実施していましたが、平成 29 年までの間、新たな傾きは確認されませんでした。

しかし、この傾きは、敏感な方であれば気分が悪くなるレベルであり、是正する必要が出てきました。そこで、国が定める基準に従い、校舎全体の老朽化度合いを数値化する「耐力度調査」を実施しました。当初この調査は平成 27 年度中に実施予定でしたが、新岳噴火の影響により、平成 28 年 2 月に調査を開始し、同年 5 月末に完了しました。その結果、校舎の耐力度が国の基準値を下回り（10,000 点満点中 4,361 点、基準 5,000 点）、構造上危険な状態にある建物であると判断されたことから、児童生徒等の安全確保を最優先に図るため、今回改築を行うこととなりました。

また、特別教室が不足することから、併せて中学校普通教室を新校舎 2 階へ移動し、既設中学校校舎を特別教室棟として使用することとし、学習環境の改善を図ります。

これまで、現地で 2 回の住民説明を開催し事業概要の説明等を実施、幅広く島民の方々の要望等を聴取し、設計へ反映させました。また、実際に利用する、教職員や児童生徒へもアンケート調査を行い、整備の参考としています。

## 【工事概要】

- 工 事 名：金岳小学校危険改築工事
- 場 所：屋久島町口永良部島 656 番地
- 構 造：木造 2 階建て（県産材使用）
- 延床面積：686 m<sup>2</sup>
- 所 要 室：普通教室 5 教室（1 階小学校 3 教室）（2 階中学校 2 教室）  
特別教室 1 教室（2 階中学校特別活動室）  
管理教室 4 教室（職員室・保健室・校長室・用務員室・男女トイレ）
- 地盤改良：深層混合処理方法（直径 1 m×深さ 5～15m 杭）190 本  
※ 地質調査の結果、既存校舎の地盤は軟弱な箇所があり、地震による液状化が危惧される層もあったことから、セメント系固化材を使用した地盤改良杭を構築することで、建物の傾きを防止します。
- 工事期間：平成 30 年 5 月 23 日～平成 31 年 3 月 20 日

## 【事業費内訳】

		既契約額(H30.5月末現在)	完成日及び完成予定日	契約業者
委 託 料	設計業務委託	11,070,000 円	平成 29 年 12 月 完了	(株)衛藤中山設計
	施工監理業務委託	※8,607,600 円	平成 31 年 3 月 完了予定	(株)衛藤中山設計
建物使用料	仮設校舎賃貸借料	※45,252,000 円	平成 29 年 10 月～平成 31 年 3 月 (18 力月リノ) 建込工事・解体工事費含	大和リース(株)
工事請負費	既設校舎解体工事	36,409,000 円	平成 30 年 2 月 完了	日正建設(株)
	本体建設工事	※361,800,000 円	平成 31 年 3 月 完成予定	(株)時吉組
	事 業 費 計	※474,384,600 円		

内訳中「※」は継続又は平成 30 年度事業の為、今後金額等が変更となることがあります。

今回の事業には文部科学省の「公立学校施設整備費負担金」「学校施設環境改善交付金」の 2 補助事学校業の活用と、併せて「教育施設等整備事業債」「公共施設整備基金」を利用し、財政負担の軽減を図ります。

【金岳小・中学校の現況】

◆児童生徒数

平成 30 年 5 月 1 日現在

学校別	小学校（人）							中学校（人）			
	学 年	1	2	3	4	5	6	計	1	2	3
男 子	0	0	0	0	1 (1)	2 (1)	3	1 (1)	1 (1)	1	3
女 子	0	1	1 (1)	1	0	0	3	1 (1)	1 (1)	2	4
計	0	1	1	1	1	2	6	2	2	3	7

( ) 内の数は「ひょうたん島留学生」の数

◆教職員数

平成 30 年 5 月 1 日現在

学校別	校長	教頭	教諭	養護	事務	用務員	計
小学校	1	兼	3	1	1	1	7
中学校	兼	1	5	兼	兼	兼	6
計	1	1	8	1	1	1	13

「兼」は、小中学校兼務

【その他】

今後、金岳小学校・中学校とも児童生徒数の減少が見込まれます。

今回の校舎改築に当たっても、今後の児童生徒数の推移を勘案し、普通教室を複式仕様として小中それぞれ整備、中学校特別教室を1教室増築したうえで、床面積は旧校舎より約70㎡削減しています。

新校舎は、子供たちの教育の場であることは言うまでもありませんが、今後は〇永良部島の地域コミュニティ活動などの中心施設として、地域の方々や島外の方など、多くの方々交流できる拠点としての役割も担い、〇永良部島の地域振興に大きく寄与することが期待されます。

■ 本件に関するお問い合わせ・担当部局

屋久島町教育委員会 教育総務課 施設係

0997-43-5900 (内線：157番)

屋久島町役場 建設課 建築係

0997-43-5900 (内線：268番)

# 金岳小学校現況写真



解体前の金岳小学校校舎全景



校舎解体中の様子（内部解体）



解体後の様子（校舎裏から）



仮設校舎の設置状況



仮設校舎内部（職員室）



仮設校舎での授業の様子（町長視察時）